

指導者 HRT 1
HRT 2
AET
助言者

1 題材 Lesson 5 Let's go to Italy. (Hi, friends! 2)

2 目標

- 自分の思いがはっきり伝わるように、おすすめの国や郷土について発表したり、友達の発表を積極的に聞いたりしようとしている。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- 行きたい国について尋ねたり言ったりする表現、郷土のよさについて発信する表現に慣れ親しむ。
(外国語への慣れ親しみ)
- 世界には様々な人が様々な生活をしていること、さらには郷土にも素晴らしい人や生活があることに気付く。
(言語や文化に関する気付き)

3 単元について

本単元は児童の行きたい国やおすすめの国について友達と意見を交流し合うことを通して、世界には様々な人や暮らしがあることを主体的に理解しようとする態度を育成することをねらいとしている。主な英語表現としては、「I want to go to～.」「Where do you want to go?」などの行きたい国について尋ねたり言ったりする表現、さらには「Let's go.」など相手を誘う表現がある。どちらの表現にしても日常生活に密接しており、会話の頻度が多い英語表現となる。

本校では、徳・知・体の調和のとれた児童の育成を目指している。具体的施策として、「認め合い・高め合う話し合い活動の充実を図る」ことなどがある。そこで、本単元では外国の文化を理解しようとする態度を養うとともに、自国の文化も理解・発信する基礎となる郷土のよさをAET等に初歩的な英語を用いて伝えようとする意識をもたせるための時間を確保したい。

本学年の外国語活動における児童の実態は、以下の通りである。

(男子*人, 女子*人, 計*人 *月*日実施)

1	外国語活動の授業は楽しいですか。 とても楽しい(*人) 楽しい(*人) あまり楽しくない(*人) 楽しくない(*人)
2	教師や友達が話す英語を想像しながら理解することができますか。 はい(*人) どちらかと言えばはい(*人) どちらかと言えばいいえ(*人) いいえ(*人)
3	英語を率先して自分の気持ちや考えを友達や先生に話そうとしていますか。 はい(*人) どちらかと言えばはい(*人) どちらかと言えばいいえ(*人) いいえ(*人)
4	教師や友達が話す英語に常に相づちを打ったり支持をしたりしようとしていますか。 はい(*人) どちらかと言えばはい(*人) どちらかと言えばいいえ(*人) いいえ(*人)
5	英語を用いて友達と仲良くしようとしていますか。 はい(*人) どちらかと言えばはい(*人) どちらかと言えばいいえ(*人) いいえ(*人)

以上の結果から、本学級の児童は、外国語活動に対してほとんどの児童が楽しく活動できていることがわかる。特にゲームを用いた英語活動は多くの児童から支持されている。また、AETの話す英語について想像しながら聞き、コミュニケーション活動を行いながら理解していくという姿勢を年度当初から行ってきた結果、抵抗なく英語の指示に従い活動しようとする自信も見られるようになった。また、英語を用いての会話は間違っても大丈夫であること、友達の話す英語に「Wonderful」や「Great」など短いフレーズで反応すると会話がさらに深まること、そして結果として英語を媒介として友達とのかかわりが多面的になることを児童に伝えてきた。その結果、英語を聞いたり話したりする活動に積極的に参加する児童が多く見られるようになった。聞くことだけに集中してしまい、十分に会話のやり取りができない雰囲気がある。

そこで、本単元は、自分が行きたい国やその理由を初歩的な英語を用いて多くの友達に伝え合う活動を多く保障する。間違いを恐れずに曖昧さに耐えながらも、友達やゲストティーチャーと英語を用いて話したり、反応し合ったりすることによって、外国語活動に慣れ親しむ活動を行いたい。さらには自分たちの郷土についても、そのよさを英語で再認識しながら発信していく活動も発展的な活動として取り入れていく。

4 指導と評価の計画

(1) 評価について

評価の観点	評価規準
ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	自分の思いがはっきり伝わるように、おすすめの国や郷土について発表したり、友達の発表を積極的に聞いたりしようとしている。
イ 外国語への慣れ親しみ	行きたい国について尋ねたり言ったりする表現、郷土のよさについて発表する表現に慣れ親しんでいる。
ウ 言語や文化についての気付き	世界には様々な人が様々な生活をしていること、さらには郷土にも素晴らしい人や生活があることに気付いている。

(2) 本単元の指導と評価について

	主な学習活動	評価規準	主な言語材料
1	国名の言い方を知る。	ア	Italy, America, Australia, Brazil, China, Egypt, France, Greece, India, Japan, Spain
2 3	行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。	イ	I want to go to ~. Let's go. Where do you want to go?
4	世界には様々な人が様々な生活をしていることに気付くとともに、おすすめの国について積極的に発表したりG Tの発表を聞いたりしようとする。	イ ア	
5 本時	郷土のよさについて積極的に発表するとともに、素晴らしい人や生活があることに気付く。	ウ ア	This is~. It's in~.

5 本時の指導

- (1) 目標
郷土のよさについて発表することに慣れ親しむとともに、素晴らしい人や生活があることに気付く。
- (2) 準備・資料
電子黒板、郷土を紹介する画像、「Where do you want to go?」クイズワークシート、タイマー
- (3) 展開

学習内容・活動	指導上の留意点・評価規										
	HRT 1・2	AET・助言者									
1 英語であいさつをする。 (1) 全体で (2) 友達や先生と 2 ウォーミングアップをする。 (1) チャンツをする。 (2) Where do you want to go?クイズを行う。 3 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 郷土のよさをAETや友達に発表しよう。 </div> (1) HRTとAETの対話（デモンストレーション）を聞く。 (2) グループになり、郷土のよさについて友達や助言者に発表する。 <table border="1" style="margin: 5px auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>Speaker</th> <th>Lisner</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前半</td> <td>1組</td> <td>2組</td> </tr> <tr> <td>後半</td> <td>2組</td> <td>1組</td> </tr> </tbody> </table>		Speaker	Lisner	前半	1組	2組	後半	2組	1組	○児童と明るくあいさつを交わし楽しい雰囲気を作りながら、学習活動に入れるようにする。 ○前時までに学習した「Where do you want to go?」の受け答えをよく復習し、自信をもって本時の活動につなげられるようにする。 ◎AETとデモンストレーションをし、やり方を示す。 ○めあてを確認するとともに、本時の見通しをもち、意欲をもって取り組めるようにする。 ◎自分の出身地を画像で示しながら簡易な英語で紹介する。 ○デモンストレーションを元に、郷土のよさについて積極的に発表するよう英語で指示する。 ○友達の話に積極的にコメントしながら聞くよう指示する。 ○◎●◆グループ間を巡視し、活動の仕方が分からなくて困っている児童を支援する。 ○◎●◆それぞれの発表内容に感想を述べたり質問をしたりしながら児童のコミュニケーション力を高める援助をする。 ○◎●◆発表をした児童に簡単な英語でのメッセージを書き、「書くこと」についての興味・関心を深めさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 郷土のよさを、積極的に発表したり、友達の発信から郷土にも素晴らしい人や生活があることに気付く。【観察】【発表】 </div> ○●積極的に発表するよう指示するとともに、発表した児童に対して賞賛する。 ○◎●◆児童と共に元気に歌を歌い、暖かい雰囲気で授業を終りにする。	●笑顔であいさつをし、和やかな雰囲気です学習が始められるよう支援する。 ●チャンツをスタートさせ、児童といっしょにリズムよく行う。 ●会話が続かない児童に、例示しながら会話が継続できるよう支援する。 ・本時のめあてを英語で話し説明する。 ●相づちを打ちながら聞くとともに、HRT 2の説明の感想を伝える。
	Speaker	Lisner									
前半	1組	2組									
後半	2組	1組									
4 本時の活動を振り返り、まとめをする。 (1) 本時の活動を通して気付いたこと、感じたことを発表する。 (2) 自己評価ワークシートに記入し、自分が頑張ったことを確認する。 5 英語の歌を歌い、終りのあいさつをする。	○◎●◆児童と共に元気に歌を歌い、暖かい雰囲気で授業を終りにする。										
備考 ○ ; HRT 1 ◎ ; HRT 2 ● ; AET ◆ ; 助言者											